

1. 本授業科目の基本情報			
講義名 (コード)	TCR207A	TCR_通訳演習 IV_A	
科目名 (コード)	TCR207	TCR_通訳演習 IV_A	
対象学科	国際コミュニケーション学科	配当学年	2年生
対象コース	CH2	単位数	4単位60
授業担当者	伊東かつみ	時間数	
成績評価教員	伊東かつみ	講義期間	秋期
実務者教員	はい	履修区分	選択必修
実務者教員特記欄	本授業は、実務経験者による授業科目である。		講義

2. 本授業科目の概要	
到達目標・目的	国際力・人間力教育における、コミュニケーション分野の学びの中で、学生が異なる母語を持つ他者と誤解なく意思疎通できるように、複雑な話題について事実や要点を明確に伝えられるようになる。
全体の内容と概要	就活やビジネスで使用する語彙を理解し、頻出漢字を書けるようになる。
授業時間外の学修	
履修上の注意事項等	配布したプリントは各自ファイルしておくこと。

3. 本授業科目の評価方法・基準			
評価前提条件	下記基準に従う。出席は2/3以上が必要となる。1/3以上の欠席の場合、自動的に落第となる。		
評価基準	知識 (期末試験点) 60%	自己管理能力 (出席点) 30%	協調性・主体性・表現力 (平常点) 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90~100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80~89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70~79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60~69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。	

4. 本授業科目の授業計画		
回	到達目標	授業内容
1	相談をされた時の返答の仕方を身につける	10課 失礼な表現、前期の復習
2	「サービス敬語」、研修やインターンシップに備える	10課 失礼な表現、前期の復習
3	自分の意見を言う場合の話し方を身につける	11課 飲食店、上司との会話ロープレ
4	自分の意見を言う場合の話し方を身につける	12課 文の言い換え
5	面接での話し方を身につける	13課 口語⇒書面語 ロールプレイ
6	課題	2人1組で面接の会話を作る
7	電話での話し方を身につける	14課 よくわからない時の対処 席を外している、外出中、N1の動画ロープレ
8	他者への質問の仕方を身につける	15課 インタビューのロープレ
9	上司へ失礼のないように報告することができるようになる	16課 聞いたことを報告する：～そうです、発生したことを上司に報告
10	司会を行う際に必要な敬語表現を身につける	17課 前回の復習、簡単な司会の文型
11	メールの敬語表現を身につける	18課 メール文型を作って、グループで発表、イベントのお知らせ、欠席のお詫び、アポイントに答える、参加する、参加できない時
12	テストの説明、練習	後期の総まとめ、テストの練習
13	課題	2人1組で以下のテーマのメールをつくる；欠席のお詫び、アポイントに答える、参加する、参加できない時
14	期末試験	学期試験
15	追試・フィードバック	Feedback

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等	
教科書	新・にほんご敬語トレーニング
参考文献・資料等	適宜配布（進度は変更になることがあります。 月曜日1限）
備考	・本教員は関連する機関において、実務経験を積み、その経験を活かして、学校等の高等教育機関にて指導を展開している。